News Release



2012年3月1日 株式会社日立システムズ

製品開発のグローバル化を支援するPLMソリューション「Windchill」を販売開始

~多国・多拠点間で製品ライフサイクル全体にわたるデータの管理・共有が安全に行えるシステムを提供~

株式会社日立システムズ(代表取締役 取締役社長:髙橋 直也、本社:東京都品川区/以下、日立システムズ)は、海外進出を図る中堅・中小規模の製造業向けに、複数部門での製品情報共有や多国・多拠点間での効率的な設計業務、製品開発、生産のコラボレーション環境構築を可能にする、PTC(社長兼CEO:ジェームス・E・ヘプルマン、本社:米国マサチューセッツ州)のPLM(製品ライフサイクル管理*)ソリューション「Windchill®(ウィンチル)」の販売を、日本法人であるPTCジャパン株式会社(社長:桑原 宏昭、本社:東京都新宿区)との協業により、本日より開始します。日立システムズでは「Windchill」をベースに、これまで培った製造業向け業務システムの構築ノウハウを生かし、日本の製造業固有の業務と海外展開の両方に対応したシステム構築サービスを提供します。

BCP(事業継続計画)の導入や円高・新興国市場の開拓などを背景に、製造業の海外進出が加速しています。一方で、製品ライフサイクルの短期化、コンプライアンス対策の強化などの理由から、製品の設計図面や部品表、技術文書、仕様書などを、営業、設計、製造、調達、品質保証など複数の部門間、さらには多国・多拠点間で情報共有し、設計・製造プロセスの最適化を図る動きが強まっています。

これまで日立システムズは、PTC の「Creo™ Element/Direct™ (クリオ エレメント/ダイレクト)/旧 CoCreate®)」などのCADシステムや「WorkManager(旧CoCreate)」などのデータ連携システムを活用し、日本の製造業固有の業務に対応したシステムを多数構築してきました。また、化学物質情報管理サービス「ChemicalMate(ケミカルメイト)」や生産管理パッケージ「TENSUITE(テンスイート)」など、製造業向けのパッケージ製品を多数提供しています。

こうした背景を踏まえ、日立システムズでは、グローバルレベルでの協調設計業務を支援する PTC 社の PLM ソリューション「Windchill」を、本日より販売します。「Windchill」は Web 型のシステムで、企画、設計から 部材調達、生産、販売、アフターサービスまで、製品のライフサイクルを通じて必要となる図面や部品表、関連文書を一元管理し、複数部門での情報共有を可能にします。また、多国・多拠点間で効率的に設計業務を行えるように、データ転送の効率化機能や多言語表示機能(日本語、英語、中国語など 10 の国と地域の言語を表示可能)、多通貨表示機能(円、米ドル、元など 10 通貨単位で表示可能)、重要な設計図データを保護する多様な権限設定機能を備えています。

日立システムズは、海外で豊富な利用実績がある「Windchill」をベースに、これまで培った製造業向け業務システムのノウハウを生かし、日本の製造業固有の業務に対応したシステム構築サービスを提供します。また、製造業として対応が不可欠なREACH規則への対応を支援する化学物質情報管理サービスや、多国・多拠点間でセキュアなデータ連携を可能にするネットワークソリューション「NETFORWARD (ネットフォワード)」など、関連するソリューションをワンストップで提供します。





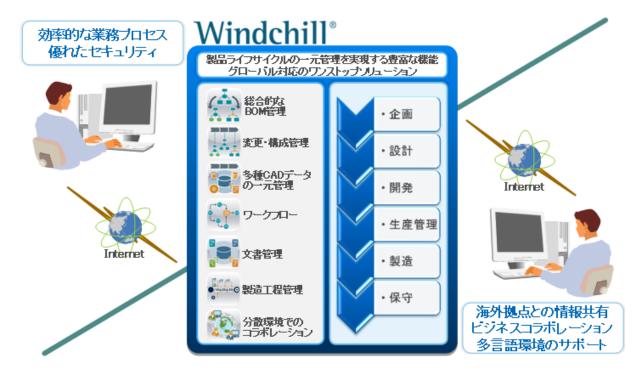


日立システムズでは、主力事業として強化を図るグローバル IT サービス「GNEXT(ジーネクスト)」の一つとして PLM ソリューション「Windchill」を拡販し、今後3年間で30社への販売をめざします。

*PLM(製品ライフサイクル管理:Product Lifecycle Management)

製品の企画・開発からアフターサービスまでの製品情報や業務プロセスを一元管理し、製品に関わる設備や人といったリソースからコストまでの製品ライフサイクル全体を管理するソリューション

■システム概要



■システム内容

「Windchill」は、海外の多国・多拠点で展開する製造業の分散した製品情報を一元管理し、開発プロセスの標準化を可能にします。また、強力なコンテンツ管理・構成管理・変更管理機能の活用により、効率的な設計業務を可能とし、高品質で革新的な製品開発から市場投入までを一貫してサポートします。「Windchill」を導入することで、一連のプロセスに対応する全拠点共通の製品設計、開発、生産のコラボレーション環境を構築します。

■価格(税込)

個別見積もり

■関連 Web サイト

PLM ソリューション「Windchill」

http://www.hitachi-systems.com/solution/s107/ptc/index.html

〒141-8672東京都品川区大崎1-2-1 Tel. 03 5435 5002



■グローバル IT サービス「GNEXT」について

「GNEXT」は、海外へ進出を検討されている、また進出中および事業拡大を目指している企業のためのグローバルIT サービスです。お客さまのグローバル事業展開におけるお悩みに対して課題を共有し、解決のお手伝いを致します。従来からあるクラウドサービス、パッケージソリューション、ネットワークサービス、運用サービス等のIT サービスの提供のほか、当社と取引のあるコンサルティング会社や法律事務所、会計事務所と連携し、日本同様の品質サービスで、海外進出、拡大をトータルにバックアップさせて頂きます。詳細は http://www.hitachi-systems.com/global/index.html をご覧ください。

■日立システムズについて

株式会社日立システムズは、お客さまに密着した高品質な運用・保守サービスや、サポート力を生かしたプラットフォーム運用ソリューションに強みを持つ日立電子サービスと、幅広い業務システムの提案や設計・構築・運用に豊富な経験とノウハウを有し、データセンターサービス事業において豊富な実績を持つ日立情報システムズが合併し、2011年10月1日にスタートしました。日本のIT黎明期から業界をリードしてきた両社が培った技術、ノウハウを結集し、システムのコンサルティングから構築、導入、運用、保守までITライフサイクルの全領域をカバーする真のワンストップサービスの提供により、お客さまのビジネスの発展を支えます。そして、グローバルサービスカンパニーをめざし、豊かな社会の実現に貢献してまいります。詳細は http://www.hitachi-systems.comをご覧ください。

■お客さまからのお問い合わせ先

商品お問い合わせ窓口: TEL 0120-346-401(受付時間:9時~17時/土・日・祝日は除く) お問い合わせWebフォーム: https://www.hitachi-systems.com/form/index.html

■報道機関のお問い合わせ先

株式会社日立システムズ CSR 本部コーポレート・コミュニケーション部 松林、杉山 〒141-8672 東京都品川区大崎一丁目 2 番 1 号

TEL 03-5435-5002(直通) E-mail: press.we@hitachi-systems.com

以上

*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

